

# 宮前区らしい「希望のシナリオ」の実現に向けて ～それぞれの一步先へ～

宮前区役所（まちづくり推進部 企画課）

## 1 「希望のシナリオ」って？

★コミュニティ施策の目的は？ ⇒ 「希望のシナリオ」の実現

様々な個人や団体が出会い、  
それぞれの思いを共有・共感することで生まれる相互作用により  
これまでにない活動や予期せぬ価値を生み出す **「市民創発」**のちからで

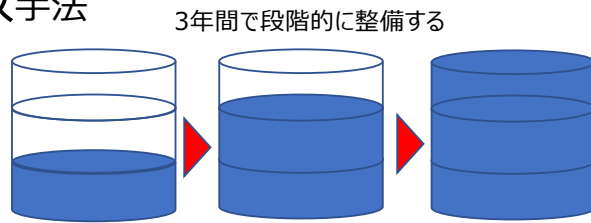
豊かなつながりや 居場所があり  
弱い立場にあるひとも含めて  
みんな幸福で 誰もが認められる社会が ずっと続いていくこと

10年後を目標に そんな地域の実現を目指すのが  
**「希望のシナリオ」**

# 「希望のシナリオ」の進め方

いつまでに 何をつくるか 最初に決めないのが「肝」

## • これまでの行政手法



- 計画的に進行
- 硬直的・安定感
- 先が見通せる
- きっちり感
- 与えられたモノ

## • 今回のやりかた



仮に結果は同じでも、プロセスは異なる



スモールスタート & トライアンドエラー

- 計画性が低い
- 流動的・不安定
- 先行き不透明
- ワクワク感
- 自分たちのモノ



3

## 2 「希望のシナリオ」は 何を目標としてどう進めるの？

★目指すものは決まっています → 「希望のシナリオ」の実現

★取り組むことも決まっています

①地域の居場所「まちのひろば」の創出

②区域レベルのプラットフォーム「ソーシャルデザインセンター」の創出

「これからのコミュニティ施策の基本的考え方」より

### ★でも、進め方は自由です

#### 1 シナリオは決まってる？

→ いいえ。筋書きは未定。皆で考えながら進めていきます！

#### 2 誰が何をするのか決まってる？

→ いいえ。どんなふうになるといいか、皆で相談していきます！

#### 3 スケジュールは決まってる？

→ いいえ。できることから始め、だんだん膨らませていきます！

4

### 3 現地ツアーをやってみて 見えてきたコト

- ① **活動相関図**を作ったら？  
→区内のあちこちに、豊かな活動が広がっていました！
- ② **現地ツアー**をしてみたら？  
→活動現場をめぐって、様々な人や団体がつながったら、  
市民創発（ちょっと新しいコト）が起きはじめました！

〔仮説〕つながっていくと、「希望のシナリオ」の目指す社会が近づく？



出会いをきっかけに、予期せぬ人や団体につながり、  
それぞれの活動が一步先に進むと、  
「まちのひろば」が広がっていくのでは…



5

## 地域の居場所「まちのひろば」もっと広がっていくといいね



身近で気軽なつながりの場  
誰もが集える出会いの場

**出会う、つながり、広がっていく**

イラスト：イスマデザイン

6

## 「希望のシナリオ」を描くのは…？

◎これから訪れる急激な社会の変化への対応は、想定内のシナリオでは対応できない

◎現場に行って見て皆で考え、理解し合わないと本当のシナリオは描けないはず

だから、**それぞれの一歩先へ**歩みを進めながら、  
区民の皆さんと一緒に考えていきます

7

参考：「これからのコミュニティ施策の基本的考え方」  
知ってますか？

★いつできたの？ ⇒ 平成31（2019）年3月（2年間かけて検討）

1 コミュニティ施策の目的は？ ⇒ **「希望のシナリオ」の実現**

2 なぜ必要なの？

⇒ 将来的には確実に「超高齢・人口減少社会」が来るので、

**参加と協働による地域課題の解決が必要**

3 進め方は？

⇒ 行政計画：現状分析→課題に対し計画的に目標設定

今回の進め方：常に**プロセスを大切にする**

**市民と一緒に作り、**職員の意識も変えていく

各区同じではなく、型にとらわれることなくチャレンジ

8